

福祉カレッジ 2023

受講生による地域活動の提案

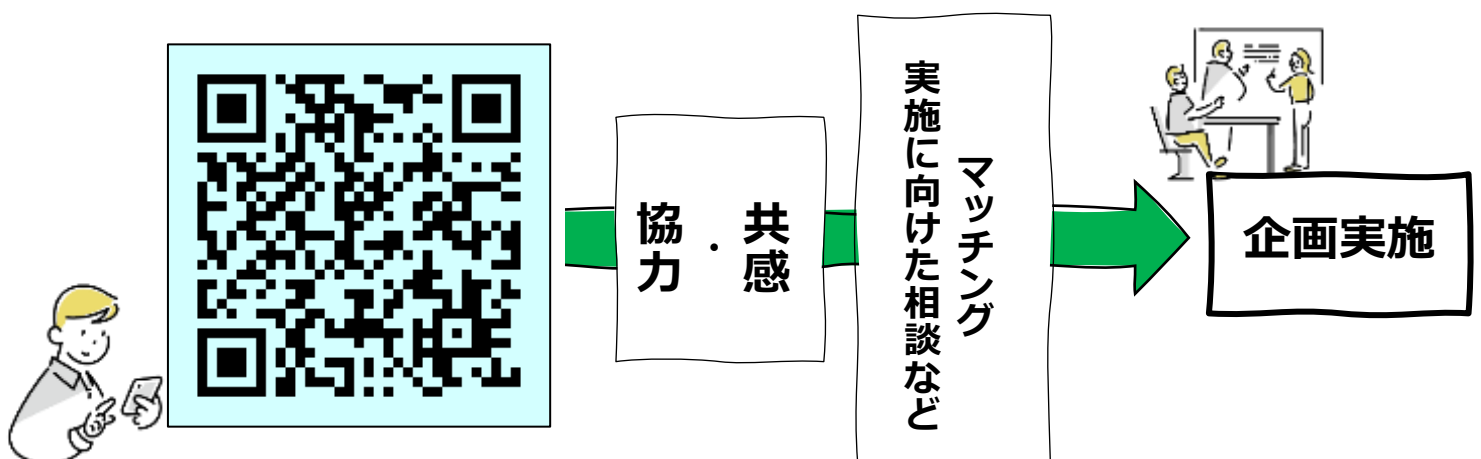
－ 地域活動の**タネ**あります！ －

令和5年9月から12月まで開催した「福祉カレッジ 2023」で、受講生より身近な地域課題、福祉課題を解決するための**地域活動の提案**がありました。

「企画の趣旨、思いに共感した！」「この企画に協力したい！」そのような方がいましたら、**狛江市社会福祉協議会までご連絡ください！！**

企画立案者や賛同者とのマッチングを行うなど、企画の実現に向け、ご協力をさせていただきます。

ご提案いただいた企画は以下の QR コードより確認可能



※福祉カレッジとは・・・

福祉カレッジは、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることのできる地域共生社会の形成に向けて、地域住民を対象に、思いやりを持って共に支え合い、助け合うという「共に生きるまちづくり」について学習する機会をつくることを目的とするものです。

問い合わせ先

狛江市社会福祉協議会 地域共生社会推進事業担当(午前8時30分から午後5時まで(祝日を除く平日のみ))

〒201-0013

東京都狛江市元和泉2丁目35-1

あいとびあセンター内

TEL 03-3488-0313

E-mail csw@welfare.komae.org

受講生による地域活動の提案(一部抜粋)



手話できますマーク配布運動



企画立案者の想い

福祉カレッジの認知症の講座で、外見からはわからない人達へのチームオレンジの活動を勉強しました。認知症への理解、たくさんの人達に気づいてもらうことの大切さを学びました。手話の勉強をしている中で聴覚障害者ためにもいかにされる活動だと思い「手話できますマーク」を考えました。

企画立案者の想い

社会の中にはいろいろな立場の人がいます。しかし、それは自分が知ろうとしなければ、とりたてて意識することはありません。まず“知る”事が重要だと思います。特別な学びの場だけでなく、ごく日常の姿を知りたい、知ってもらいたい。地域で共に過ごせる場がもっと増えれば、そのキッカケになるのでは、と思いました。



以上は福祉カレッジ受講生による地域活動の提案の一部です。

その他の企画を見たい方は表面の QR コードよりご覧いただけます。

また、狛江市市民活動支援センターこまえくぼ 1234 のフリースペースにも掲示しておりますのでお時間のある方はご覧になってください(1月25日から2月8日まで)。

福祉カレッジや受講生の企画についての問い合わせは以下にお願いいたします。皆様からのご連絡お待ちしております。

問い合わせ先

狛江市社会福祉協議会 地域共生社会推進事業担当(午前 8 時 30 分から午後 5 時まで(祝日を除く平日のみ))

〒201-0013

東京都狛江市元和泉 2 丁目 35-1

あいとぴあセンター内

TEL 03-3488-0313

E-mail csw@welfare.komae.org